

グローバル社会におけるこれからの神戸の役割 ～新たな大都市制度「特別市」をめぐる～

指定都市制度が創設されて67年。激変するグローバル社会において、神戸市を含む全国の指定都市を取り巻く状況や役割は大きく変化しています。大都市制度が変革の時期を迎えている今、これからの大都市制度や神戸の役割について、皆様と一緒に考えていきます。

11/7 (火)

15:30~17:00 (15:00 開場)

会場 よみうり神戸ホール

アクセス 神戸市中央区栄町通1-2-10
読売神戸ビル2階

詳細は右記二次元コードより



定員 100名(先着順)
事前申込制、参加費無料

申込期間 令和5年10月5日(木)~31日(火)

申込方法 右記二次元コード
からweb申込



問合せ先 神戸市企画調整局企画課
MAIL: toshiseisaku@office.city.kobe.lg.jp

プログラム

第1部

講演 神戸市長 久元 喜造

- ・指定都市の現状と課題
- ・多様な大都市制度の必要性 など

講演 牧原 出 氏

- ・大都市制度をめぐる動向
- ・最新の国の議論 など

第2部

パネルディスカッション

「持続可能な大都市経営を展望する」

(登壇者によるディスカッション)

登壇者

モデレーター



神戸市長
久元 喜造

パネリスト



東京大学先端科学技術
研究センター教授
牧原 出 氏

パネリスト



全国まちなか
広場研究会理事
山下 裕子 氏

学生パネリスト

神戸大学大学院
工学研究科市民工学専攻
山口 瑞貴 さん